

Jeu de Paume

London Kitchens ロンドンのキッチン

ジュウ・ドゥ・ポウム 著



SHUFUNOTOMOSHA

Jocelyn Warner & Simon Warner-Ball

ジョスリン・ワーナー&サイモン・ワーナー・ボール wallpaper designers



ファンタジックなピンクのカレイド・スコープ
Pretty in pink: a cheerful open living space

キッチンとダイニングの両端にある
お庭に面した、ふたつの大きな窓は
さわやかな風が吹き抜ける、風の通り道。
キッチンスペースは、白をベースに
ダイニングは、ジョスリンが新しく発表した
ピンクのきれいな壁紙「カレイド」が広がる。
まるでカレイド・スコープをのぞいたときのような
グラフィカルで、ファンタスティックな空間。





◆：シンクのちょうど上に、水切り棚を取り付けた。木で作られているので、ナチュラルなあたたかみがある。
 ◆下：エキゾチックな食材屋さんで買ったのがジョスリンとサイモンのお気に入り。ジョスリンの得意料理、カレーのために、さまざまな種類のスパイスやハーブをストック。



生まれ変わったキッチン、ピンクの壁紙が主役

キャンパーウェル・カレッジ・オブ・アートでテキスタイルについて学んだジョスリン。スタジオでテキスタイルデザイナーとして活躍した後、もう一度セント・マーティンズ・カレッジ・オブ・アートに戻り、テクニックを学んだ。いまは夫のサイモンと一緒に、オリジナルの壁紙コレクションを展開している。彼女のコレクションは、自然がモチーフになっている。グラフィカルな模様とやわらかい色使いは、クラシカルな魅力を持っていて、ロンドンのインテリア専門のデパート、ヒールズや老舗の百貨店、リパティエなどでも扱われている。

ジョスリンとサイモン、そして息子のギルバート、3人の住まいは、ロンドン北部の緑豊かなリージェント・パークや、ロンドン市街がきれいに見える小高い丘のプリムローズ・ヒルのほど近く。彼女たちの家は、60年以上リフォームされていない状態だったので、建築家のロバート・ダイと一緒に、電気配線からすべて見直すことに。キッチンとダイニングは1階にレイアウトし、壁に面した大きな窓を作った。すっかり明るくなったキッチンの壁には、旅の思い出のポストカードや家族のポートレートなどをピンナップ。

